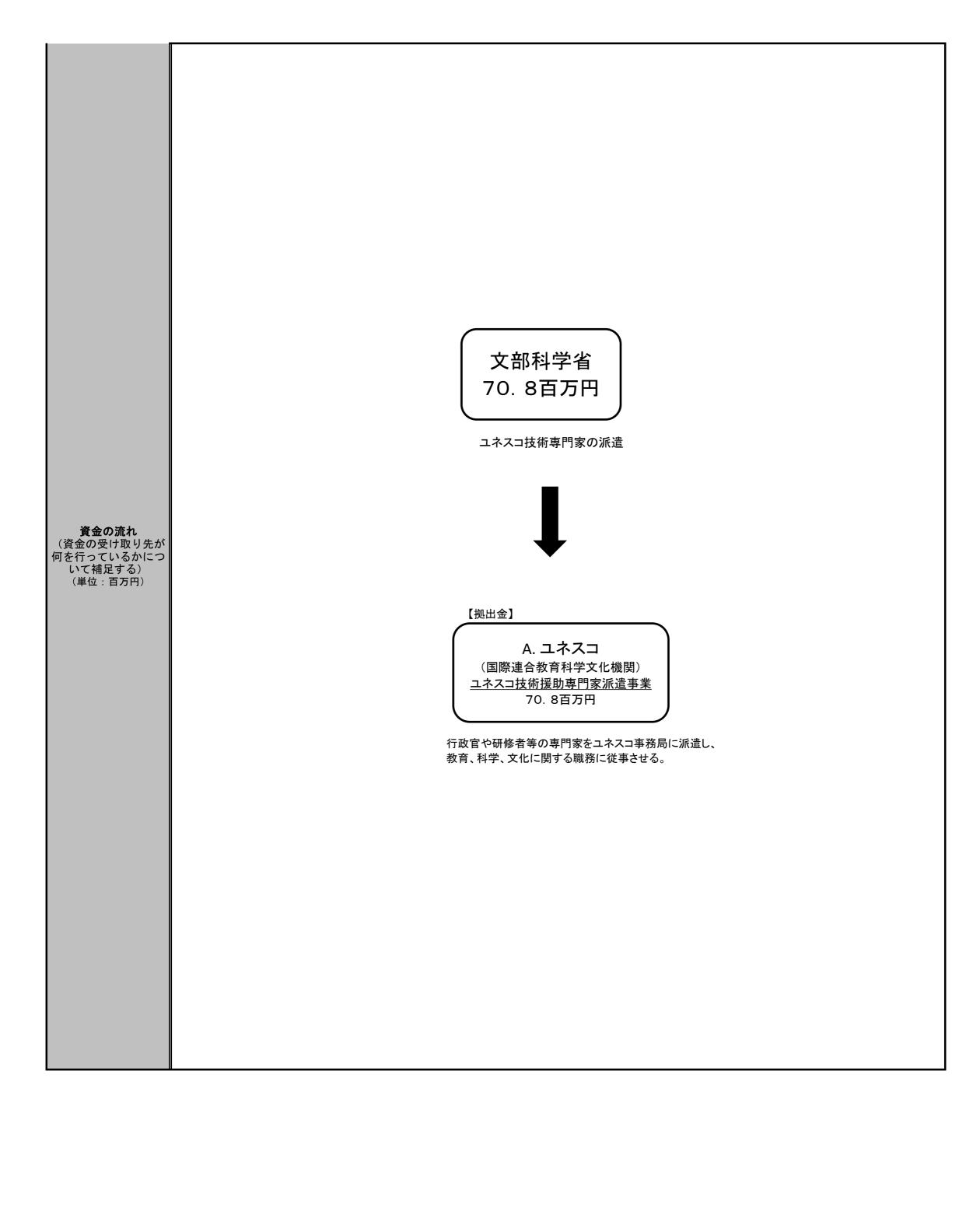
事業番号 2023 - 文科 - 22 - 0498

			- 年仁山市坐しば	一子不田	2020	一	当少 \						
-1- 410 5-			度行政事業レビ		(人	<u>科学省)</u>						
事業名	ユネスコ技術援助		Ab →	担当部局庁	国際統括官付		作成責任者 国際戦略企画官						
事業開始年度	昭和484	事業 (予定	終了) 年度 終了予定	なし担当課室	国際統括官付		国际联略正画目 本村 宏明						
<u>会計区分</u>	一般会計												
根拠法令 (具体的な 条項も記載)	ユネスコ活動に	:関する法律(第3条)		関係する 計画、通知等	<u>-</u>								
政策	13 豊かな国際	※社会の構築に資する国	₿際交流・協力の推進										
施策	13-2 国際協力			<u>主要経費</u>		その他の事項経	費						
政策体系•評価書URL	https://www.m 000019646 13-	ext.go.jp/content/2021 2.pdf	1224-mxt_kanseisk02-										
事業の目的 (5行程度以内)	ユネスコ事務局への行政官等の派遣を通じてユネスコに貢献することで、国際社会における日本のプレゼンスの向上を図るとともに、国際的に通用する若手人材の育成及び人民 ネットワークの構築を図り、日本が優先的に推進するユネスコ活動の円滑かつ効果的な実施を促し、国益の増進に貢献する。												
現状・課題 (5行程度以内)	必要な部署に行	政官等を派遣することで日	本のプレゼンス向上等に寄	子している。			容を精査している。その上で、						
事業概要 (5行程度以内)	「ユネスコ技術援助専門家派遣事業」として、行政官や研究者等の専門家をユネスコ事務局に派遣し、教育、科学、文化に関する職務に従事させる。												
事業概要URL	_												
<u>実施方法</u>	その他												
補助率等	-												
			令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度	令和6年度要求						
		当初予算(A)	20	53.1	70.8	89.8	89.8						
		補正予算(B)	-	-	-	-							
						-							
						-							
						-							
	予算の 状況					-							
予算額•	1人が					-							
執行額 (単位:百万円)	前	「年度から繰越し(C)	-	-	-	-	-						
(インプット)	3	翌年度へ繰越し(D)	-	-	-	_							
		予備費等(E)	-	-	-	_							
	-(計(F) A)+(B)+(C)+(D)+(E)	20	53.1	70.8	89.8	89.8						
		執行額(G)	20	53.1	70.8								
	- 執	 执行率(%)	100%	100%	100%								
	当初予算+補 <i>0</i>	=(G)/(F) 正予算に対する執行額 D割合(%) G)/{(A)+(B)}		100%	100%								
		3// ((A/-(B/) 出予算項•目	令和5年度当初予算	令和6年度要求	主	」 な増減理由(・要望額・	予備費)						
令和5•6年度	(項)	国際交流・協力推進費	ŧ.		増減なし								
予知3-0年度 予算内訳 (単位:百万円)	(目)	ユネスコ事業等拠出金	90	90	1								
(平位・日ガロ)	(目)			▲ 0	1								
		計(A)	89.8	89.8	1								

活 (ア	5動内容① ククティビティ)	「ユネスコ技術援助専門家派遣事業」と「	して、行政官や研究者等の専門	家をユネス	コ事務局	に派遣し、教育	育、科学、文化	に関する職務	に従事させる。				
	1												
活動目標	標及び活動実績	活動目標	活動指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	5年度 活動見込	6年度 活動見込			
(ア	① ? ウトプット)	ユネス⊐事務局への行政官や研究者 等の専門家を派遣	 ユネスコ事務局への派遣者数 	活動実績 当初見込み	人 人	3	4	4	- 4	-			
1	成果目標①-1の 設定理由 (アウトブット ユネスコ事務局への派遣者数の増加により、ユネスコにおける日本のプレゼンス向上及び各国際会議において日本の優先分野が取り上げられることが増える												
		成果目標	定量的な成果指標		単位	令和2年度	令和3年度	令和4年度	目標昻	最終年度 - 年度			
	標及び成果実績	#本 되쁜 소비/RIC사나7 D t o	出席した各国際会議におい	成果実績	件	-	41	30		-			
(長月		教育・科学・文化分野における日本の 世界でのプレゼンスを高めること	て、日本の優先分野が取り上 げられた数(※目標値は前年 度成果実績と同数で算出)	目標値 達成度	<u>件</u> %	-	-	41 73.2		_			
根拠 統計• 〕 /定性的	積及び目標値の ととして用いた データ名(出典) りなアウトカムに でる成果実績	ユネスコ総会・ユネスコ執行委員会ホー	」 ムページ、日本ユネスコ国内委	員会総会資	資料「我が	国のユネスコ氵	舌動」						
			アクティビティ①につい	て定性的な	なアウトカ.	ムを設定してい	いる理由						
アウトカ	ム設定について の説明	アクティビティ①についてアウトカムが複数設定できない理由											
		アクティビティである専門家の派遣が、最終目標である教育・科学・文化分野における日本の世界でのプレゼンス向上に直接結び付くため。ロ											

	名称	_																								
事業に関連する KPIが定められて	URL	_																								
いる閣議決定等	該当箇所	_																								
								重坐:	听答 :	新島 (こよる占	検∙改善														
								于不	// B F	16 VeO 1	-c0 m	K 44 D			5 / rts	- 1 — J- \			2 Mai e	 1-1	38 - L 7	7 =a; /a		400	- de da (<u></u> \
		目標年度における効果測定に関する評価(令和C									和〇章	F皮美》	他)													
		・アクティビ	ミティ(1の測	定指標は	25%弱減少	してい	る。本語	事業に	こつい	ては、日:	本としてよ	り政													
点検結果	ŧ	・アクティビティ①の測定指標は25%弱減少している。本事業については、日本としてより政策的必要性の高い分野において、ユネスコの活動が円滑かつ効果的に実施されるよう、派遣を実施することで日本のプレゼンス向上等に寄与している。																								
		・執行率は過去3年間でいずれも100%となっている。							_																	
改善の		•長期指標	は昨	年度よ	り新たに	設定した指標	漂である	5 <i>た</i> め.	、経年	゙のデ	ータが無く	(, 今後の	数值(の推移	を見て	ていき	÷ <i>†</i> −l	い派	遣先:	や派	貴人お	*等に	ついて	ては、 言	き続き	
方向性						より戦略的・落					2 7			- 12				0 ****	,		_, ,				1 - 1,0 -	
外部有識者による点検対象外																										
						行政事	業レビ		推進	<i>F</i> — <i>I</i>	ムの所見	に至る過	程及	び所	見											
事業内容の一部	部改善	本事業は、	近年	新たに	設定した	 :指標におけ ために複数	る実績	値等を き <i>ナ</i> ン、	確認し	して、	事業成果	 等の検証 h たい	を行っ	ってい	<u> ځځ</u>	もに、	アウ	トカノ	ムが複	数段	階設	定でき	ない	としてし	いるもの	I
		ンいし、事	未刈	木で地	りいし測る							れたい。 おける原	一块	沈												
執行等改		昨年度より	新た	に設定	した指標	における今	後の実	績値等	手を確認	認し、	事業成果	等の検証			<u> ځځ</u>	もに、	アウ	トカノ	ムが複	数段	階設	定でき	ない	としてし	いるもの	1=
12013 3 321	_	ついて、事	+業効	果を道	切に測る	ために複数 公開プロ も							にも	ルス E	でいま	トル										
						公開ノロで	<u>イヘ・</u> 作入	,V)+-	火公司	刑快	証(秋の)	/L 1—)	i~ຄ	() の p	以りよ	(CQ)										
			上記への対応状況																							
		-																								
過去に受けた指 と対応状況	浦事項 兄																									
		その他の指摘事項																								
		_																								
		上記への対応状況																								
		_																								
										俌	持															
_																										
							関連	する	過去の	ンレビ	ューシー	トの事業都	号									_				
平成23年度	25																									
平成24年度	20												_													
平成25年度	443																									
平成26年度	439																			-						\dashv
平成27年度	434																			+						\dashv
平成28年度 平成29年度	417 425																									=
平成29年度 平成30年度	425																									\dashv
令和元年度	文部科学	省 -		<u> </u>	0422				T		<u> </u>	\top		\Box	Τ	\top		\top	Τ	\dashv				\Box	\Box	\dashv
令和2年度	文部科学	- 		+	0423			-	+		\vdash	+		+	 	+		+	+	+		\vdash		+	$\dashv \dagger$	\dashv
令和3年度	2021	文科	T	20	0448				1			+ +			1		+		+	+						\dashv
令和4年度	2022	文科	+	21	0453							+ +			+		+		+	+						\dashv
			I		İ	I	ı	ļ	1		I	ı İ		l	I		I		I	1		l	1		I	1



費目・使途 (「資金の流れ」において		A.				B.				
ブロックごとに最大の金 額が支出されている者に	費 目	使 途	金額(百万円)	費目		使 途		金 額 (百万円)		
ついて記載する。費目と	拠出金	ユネスコ事業への協力	70.8							
使途の双方で実情が分 かるように記載)	計		70.8	計						
費目・使途欄についてさらに記載が必要な場合はチェックの上【別紙2】に記載 チェック										

支出先上位10者リスト

A.

	支 出 先	法 人 番 号	業務概要	支 出 額(百万円)	契約方式等	入札者数 (応募者数)	落札率	一者応札・一者応募又は 競争性のない随意契約となった 理由及び改善策 (支出額10億円以上)
1	ユネスコ(国際連合教育科学 文化機関)		-					
	支出先上位1	チェック						